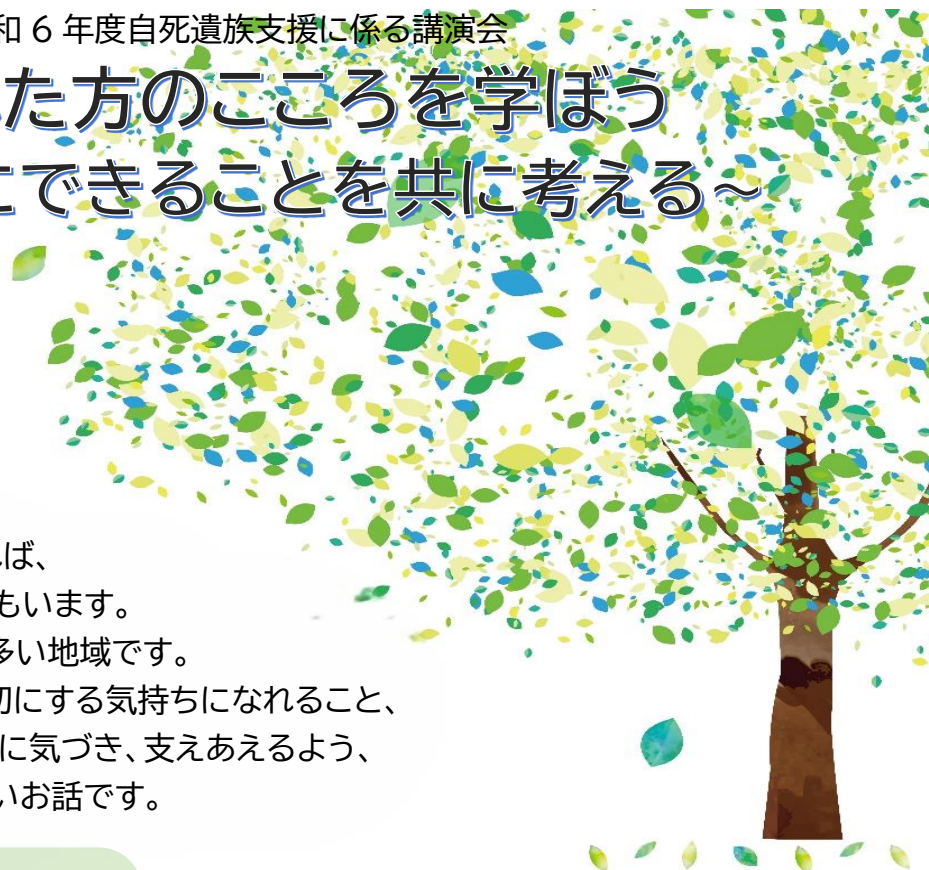




遺された方のこころを学ぼう ～私たちにできることを共に考える～

大切な人をなくしたとき、
悲しみだけではなく、
様々な感情を抱えます。
こころの整理に必要な時間も
一人ひとり違います。
また、悲しみを話せる人もいれば、
まだ心の中に留めていたい人もいます。
中標津保健所管内は、自死が多い地域です。
遺された方自身が、自分を大切に
する気持ちになれること、
そして、悲しみを抱えている人に
気づき、支えあえるよう、
多くの方に聞いていただきたいお話です。



【日時】

令和6年11月7日(木)
13:30～15:30

*講演会終了後、希望者に個別相談を行います(要事前申込み)

【場所】

中標津経済センター
(なかまつぱ)
中標津町東2条南2丁目1

費用:無料

対象:どなたでも参加できます

【プログラム】

- 講演「遺された方の心に寄り添う
～深い悲しみにある人がありのままの自分でいられるために～」
北海道立精神保健福祉センター
所長 岡崎 大介 先生(精神科医)
道東地域の精神科病院、厚生労働省でのご経験後、北海道精神保健福祉センターに勤務。平成29年から所長として、自殺対策や依存症対策、災害時の心のケアなど様々な分野に取り組み、診療相談、全道各地域と共同した講演会など、ご活躍されています。
- 当事者メッセージ(家族の立場から)
「わかちあいの会 With」代表
- 相談窓口の紹介

.....
*講演会終了後、希望者への個別相談(要事前申込み)

【申込み】

中標津保健所(健康支援係)

☎:0153-72-2168/FAX:0153-72-6894

電子申請:QRコードを読み取って下さい

(申込みがない方をお断りすることはありませんが、天候悪化時等の開催にかかるご連絡に備え、事前申し込みの御協力をお願いします)

